

銃剣道教士・鍊士称号受審申請書

県連盟名	銃剣道連盟	ふりがな 氏名	印
生年月日	年 月 日 (歳)		旧姓
現住所	〒		
T E L	— —		
職業		自衛官は 部隊名	
申請号	称号 士	他武道称号段位	
現有 称号・段位	士	取得年月 年 月 (申請県連)	
	段	取得年月 年 月 (申請県連)	
銃剣道 関係役職			
銃剣道 略歴			
県連会長 推薦所見			
	県連会長名		職印
備考	1. 申請書は2部作成し、1部を全銃剣連に提出、1部を県連盟の控えとする。自衛官は所属部隊を記入する。 2. 現有称号段位取得年月等は受審段位の資格審査の基礎となるので、正確に記入すること。 3. 銃剣道略歴は概ね歴年によるが、最近における活動状況等も要約記入する。		

短剣道教士・鍊士称号受審申請書

県連盟名	銃剣道連盟	ふりがな		
		氏名	印	
生年月日	年 月 日 (歳)			旧姓
現住所	〒			
T E L	— — —			
職業		自衛官は 部隊名		
申請号	称号	士	他武道称号段位	
現有 称号・段位	士	取得年月 年 月 (申請県連)		
	段	取得年月 年 月 (申請県連)		
銃・短剣道 関係役職				
短剣道 略歴				
県連会長 推薦所見				
	県連会長名			職印
備考	1. 申請書は2部作成し、1部を全銃剣連に提出、1部を県連盟の控えとする。自衛官は所属部隊を記入する。 2. 現有称号段位取得年月等は受審段位の資格審査の基礎となるので、正確に記入すること。 3. 銃剣道略歴は概ね歴年によるが、最近における活動状況等も要約記入する。			